

～大人みんなで 子どもの心を育てよう～

1 ココロねっこ運動とは

ココロねっこ運動とは、子どもたちの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる長崎県の県民運動です。昨年10月、長崎県子育て条例に盛り込まれました。

本年度は、長崎っ子を育む行動指針の中から重点的に取り組んでほしい10項目を選び、「ココロねっこ10（テン）」として県民一人一人の実践化を目指します。

2 ココロねっこ10（テン）

〈家庭では〉

- ①「早寝・早起き・朝ご飯」の生活リズムを確立させましょう。
- ②毎月第3日曜日は「家庭の日」です。家族の絆を深めましょう。
（例：家族10分間読書、家族一緒にの食事や会話）
- ③学校・PTA行事や地域行事に、すすんで参加しましょう。
- ④親の責任で携帯電話を持たせるときは、子どもたちを守るためにフィルタリングを必ずしましょう。



〈保育所・幼稚園・学校では〉

- ⑤楽しい遊びや学び、わかる授業を展開し、たくましく生きる力を育みましょう。
- ⑥いじめや仲間外しがなく、安心して園・学校生活を送れるようにしましょう。

〈地域では〉

- ⑦あいさつ・声かけ運動を推進し、子どもも大人も顔見知りになりましょう。
- ⑧子どもや子育て家庭を温かく見守り、相談にのりましょう。



〈企業では〉

- ⑨「ノー残業デー」を設定し、家族のだんらんを応援しましょう。
- ⑩学校・PTA行事や地域行事に参加しやすい雰囲気や体制を整えましょう。

3 長崎っ子を育む行動指針

1



子どもたちをしっかり見つめ、話に耳を傾け、その心を感じ、わかってあげましょう！

2



一人で考え込まず、誰かに相談しましょう！困っている人には進んで手を貸してあげましょう！

3



ちょっとおせっかいかな？そんな大人を目指しましょう！

●長崎っ子を育む行動指針とは、本県の子どもたちが、夢と希望をもって成長できる環境をつくるために、大人一人一人が子どもに接するときの心構えや具体的な方法をまとめたものです。



～大人みんなで 子どもの心を育てよう～

ココロねっこ10(テン)とは

長崎県の子どもたちが、夢と希望をもって成長できる環境をつくるために、大人一人一人が子どもたちに接するときの心構えや具体的な方法を示した「長崎っ子を育む行動指針」の中から、本年度重点的に取り組んでほしい10項目を選び、まとめたものです。



★今日から、次のことに取り組んでみませんか!

〈ココロねっこ10(テン)から〉

- ⑨「ノー残業デー」を設定し、家族のだんらんを応援しましょう。
- ⑩学校・PTA行事や地域行事に参加しやすい雰囲気や体制を整えましょう。



- * 父親も子育てに参加する職場の雰囲気づくりに配慮しましょう。
- * 育児休暇等の制度の周知に努めるとともに、利用しやすい雰囲気づくりに配慮しましょう。
- * 学校が行う「職場体験学習」等に協力しましょう。
- * 「ココロねっこ推進担当員」を配置し、ココロねっこ運動の推進に取り組みましょう。
- * 「ながさき子育て応援の店」に協賛し、子育てを支援する社会全体の気運を盛り上げましょう。

